

令和7年度 第4回上郷地域会議 会議録

- 日 時 令和7年7月15日（火） 午後7時から8時45分まで
■場 所 上郷交流館 1階 第1研修室
■出席者 委 員 : 13名（欠席 2名）
事務局（上郷支所）：下川支所長、伊藤担当長、松永書記

■次 第

「豊田市民の誓い」唱和

- 1 会長あいさつ
- 2 令和7年度第3回上郷地域会議の会議録の確認について
- 3 協議事項
(1) 自主防災会への提案に向けて
- 4 その他
(1) 上郷地域バスについて
(2) 次回の地域会議について

■議事（要約）

- 1 会長あいさつ 省略
- 2 令和7年度第3回上郷地域会議の会議録の確認について

・第3回地域会議の会議録の内容確認を行い、了承を得た。

3 協議事項

(1) 自主防災会への提案に向けて

- ・全体協議で、上郷地区内の各自主防災会に対して提出を予定している提案書の内容について協議を実施した。
- ・提案書に記載した防災訓練の実施について、自主防災会の役員だけが行えばよいか、住民も巻き込んだ訓練とするのか、意見が分かれたため、次回会議で改めて協議することとした。

【質問・意見】

- ・（委員）一部の自主防災会が訓練をしていないと断定していることが気になる。受け取り手がどう思うか。
- （委員）自主防災会から取ったアンケートの回答にも訓練のひな型が欲しい等の意見があった。役員交代時の引継ぎが適切でなかったために無くなってしまっているのではないか。その観点からもないと表現するのは、事実であるため適切な表現ではないか。
- ・（委員）災害には流れがあり、流れに応じて何をしなければならないかが違ってくる。状況に応じた訓練をどのように実施したらよいのかを、この提案書を見て分かるようにしていきたい。そのため、会長が作成した提案書案を追加していただきたい。提案書のボリュームが多くなってしまうのは仕方がないと考え

ている。

- ・（事務局）今の提案書だと、どの訓練をどの程度実施すればよいかが分からないため、書き方を見直すとともに、委員の皆さんの意識を統一する必要があると考える。また、今の提案書の主旨は、自主防災会が役員に対して訓練を実施するという内容であるが、自主防災会が区民に対して訓練するという内容で提案するのであれば、内容を修正する必要があると考える。

（委員）まずは、自主防災会の役員が訓練し、それを区民が見学する、または避難役等で参加してもらいたい。

（委員）まずは、役員の育成を行ったうえで、区民に対して広めていくという形が一番良い。

（委員）自主防災会が提案書の内容を理解して区民に展開したいと思えるように提案すると考えている。

（委員）自主防災会の役員のみが訓練するのか。

（委員）役員が完璧ならそこから展開ができる。

（委員）役員のみでやれる訓練は少ないから自治区民に広げていく必要がある。

（委員）どこをターゲットに見ているのか。区民を含めているのであれば表現は変えなければならないと思う。

（事務局）これまでのグループワークの内容から、最終的には区民を巻き込んだ訓練を実施していくことが理想ではあるものの、訓練を実施しても参加者が少ない、固定化としている、という課題があるため、まずは自主防災会の役員が役割どおり動くことができるようになる訓練を提案する、という内容で提案書案が作成されている。つまり、今の提案書案に、区民を巻き込んだ訓練の実施という主旨は含まれていない。

（委員）自分たちはまだ認識が統一されていない。

- ・（事務局）提案書の内容はまだ協議中であるものの、現段階で、この提案書を受け取った時に、今年度の実施、または来年度の事業計画に組み込むことは可能か、現役の区長・副区長にお聞きしたい。

（委員）提案書の内容の実施の可否という観点であれば可能だと考える。実際に実施するかどうかは別問題である。

（委員）実施は可能だが、防災学習センターに行くとなると移動手段が無いことには難しい。

（委員）現状の訓練内容が同じでマンネリ気味であるため参考としたい。

（委員）今年度の開催は不可能であるが、来年度なら可能かもしれない。

4 その他

・次の事項について、事務局から報告・連絡があった。

- (1) 上郷地域バスについて
- (2) 次回の地域会議について

◆次回会議開催

◇令和7年度 第5回地域会議

と き：令和7年8月19日（火） 午後7時から

ところ：上郷交流館 2階 ふれあいホール